

その他の映画・演劇業における労働災害発生状況（1999-2022年）

その他の映画・演劇業 コードNo.100109

その他の映画・演劇業における事故の型別労働災害発生状況（1999-2022年）

事故の型	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
墜落・転落	11	10	5	10	9	6	9	23	8	11	6	16	7	13	12	14	11	13	10	19	16	10	17	18	284
転倒	7	7	6	8	5	10	2	12	9	13	15	4	6	13	4	4	5	11	3	10	6	13	12	15	200
激突	7	8		8	4	3	3	5	3	2	5	8	2	5	2	4	7	5	8	8	6	7	7	11	128
飛来・落下	3	1	2	4	1	2	5	4	3	1	5		4	6	4	2	4		2	1	4	2	2	3	65
崩壊・倒壊	2	2	4	1	5	1	3	3	1	2	1	2	2	1	1	4	2	1	3	2	1	1	3	1	49
激突され	2	2	2		1	1	2		3	4	2		2	4		1	6	2	1	1	3	2	3	8	52

溶接装置																									
炉、釜等																									
電気設備				1			1												1					3	
人力機械工具等	1	2	1	4	4	2	5	1	3	4	4	1	1	5		3	2	2	2	1	5	1	2	4	60
用具	4	4	5	3	4	6	5	3	2	6	1	5	3	5	3	9	8	7	5	10	7	2	5	14	126
その他の装置、設備	3	4	4	6	2	1	1	1	2	1	2	3		4	1	5	4		3	1	2	4	4	5	63
仮設物、建築物等	18	15	8	24	15	10	7	30	15	17	24	16	12	17	13	9	11	16	10	23	18	18	24	26	396
危険物、有害物等					1						1	2			1					1				1	7
材料	2	3	5	1	1	5	4	1	1	3	4	2	3	5	4	3	4		2	4	3	1	3	7	71

荷	3	2	5	3	5	3	5	2	4	3	1	2	6	4	4	2	9	5	2		2	2	3	2	79
自然環境等	1		2	2	1	2	3	1	2	1	1	2	5			3	2	1		1	2	5	4	7	48
その他の起因物		1	3	2		1				4	1	2	2	2	2	3	5		1	2	3	3	13	1	51
起因物なし	5	3	3	4	5	5	4	5	3	4	3	10	9	9	5	6	10	7	8	7	10	5	11	22	163
分類不能	1	1		1					1		1					1									6
合計	52	46	41	57	50	44	41	53	39	54	49	50	47	59	39	53	63	49	41	56	57	49	75	100	1,264

その他の映画・演劇業における起因物（小）別労働災害発生状況（1999-2022年）

起因物（小）	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計	
原動機																										
動力伝導機構																	1									1
丸のこ							2	1	2	1	2			2	1	1	2	1	1			2		1	19	

具																									
その他の用具			3		3		1			4		2		2	1	2	4	2	1	3	4	1	2	6	41
その他の装置、設備			4		2		1	1	2	1	2	3		4	1	5	4		3	1	2	4	4	5	49
足場						2	2		1	2	1			1	1			1	1	2		3	1	18	
支保工																									
階段、 栈橋					5		1	8	6	6	5	5	5	2	5	2	4	4	2	5	7	3	9	5	89
開口部					1					1				1	1					1			1	2	8
屋根、 はり、 もや、 けた、 合掌										1				1	1	1								1	5
作業 床、歩 み板			1		3		1	5	3	1	5	2	3	4	2	2	2	3	1	1	1	2	1	2	45
通路			2		3			5	4	4	6	4	3	7	1	2		4	2	5	1	7	3	6	69

低温環境			1							1													1		3
その他の環境等					1		3	1	2				3			1		1		1	1	5	3	7	29
その他の起因物			3							4	1	2	2	2	2	3	5		1	2	3	3	13	1	47
起因物なし			3		5		4	5	3	4	3	10	9	9	5	6	10	7	8	7	10	5	11	22	146
分類不能									1		1					1									3
合計	52	46	41	57	50	44	41	53	39	54	49	50	47	59	39	53	63	49	41	56	57	49	75	100	1,264

その他の映画・演劇業における年齢別労働災害発生状況（1999-2022年）

年齢	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
19歳以下	1	3			2		1	1	2					1	1	2		1	1	1	3		2	1	23
20歳-29歳	31	22	23	28	21	20	10	19	11	16	20	20	12	22	13	22	20	17	12	21	28	12	36	43	499

30歳-39歳	9	12	10	23	12	9	13	20	12	18	13	13	14	13	13	11	19	10	10	11	12	14	17	19	327
40歳-49歳	6	7	6	3	9	6	9	4	8	13	9	11	13	12	7	9	15	9	8	12	4	7	7	11	205
50歳-59歳	4	1	2	2	5	4	5	4	4	5	5	5	8	7	4	5	7	8	8	8	8	9	11	15	144
60歳以上	1	1		1	1	5	3	5	2	2	2	1		4	1	4	2	4	2	3	2	7	2	11	66
合計	52	46	41	57	50	44	41	53	39	54	49	50	47	59	39	53	63	49	41	56	57	49	75	100	1,264

その他の映画・演劇業における労働者規模別労働災害発生状況（1999-2022年）

労働者規模	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
9人以下	9	8	7	16	8	14	11	12	6	8	5	8	8	10	8	15	6	5	7	11	9	11	11	19	232
10人-29人	15	15	9	17	9	9	11	15	12	17	24	11	8	15	6	17	17	14	8	11	18	12	22	32	344
30人-	7	12	11	9	9	8	8	8	2	10	10	7	12	20	10	7	11	11	7	7	6	9	12	14	227

6月	8	2	3	3	4	5	3	1		2	2	5	4	6	6	8	3	5	2	4	5	5	5	6	97
7月	6		3	7	1	1	2	6	7	7	8	5	4	7	1	6	10	5	6	4	6	3	4	6	115
8月	4	3	2	5	5	6	3	8	4	8	7	3	3	8	2	4	5	2	3	8	3	8	14	10	128
9月	5	2	2	4	3	2	4	4	3	3	2	4	1	7	3	4	6	4	5	4	7	6	4	8	97
10月	1	5	5	5	4	5	3	4	3	3	5	1	4	6	5	9	2	4	1	6	3	2	7	11	104
11月	4	5	2	6	3	2	2	4		6	3	6	5	4	4	1	2	2	2	4	4	7	3	6	87
12月	2	4	4	1	3	4	1	2	1	2	2	4		7	6	6	2	3	4	1	3	4	3	6	75
合計	52	46	41	57	50	44	41	53	39	54	49	50	47	59	39	53	63	49	41	56	57	49	75	100	1,264

その他の映画・演劇業における都道府県別労働災害発生状況（1999-2022年）

県	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
北海道	3	2			1				1	2		1	1	1	2					2		3	3	3	25
青森																	1								1
岩手	1									1										1					3
宮城	2		2				1										1					1		2	9
秋田	1				1		1		1			1	1												6
山形			1																						1
福島																			2			1			3

茨城																							1	2	2	5
栃木				4		1			1		3	3									2	1	1		16	
群馬							1									1									2	
埼玉		1	1		2		1	3	2	1		1	2	2	1	1	1	2		1	3	2	1	5	33	
千葉			1									2	5	2	2	3	2	2		1	1		1	3	25	
東京	26	27	21		16		22	31	15	24	36	25	21	34	24	36	39	30	28	35	35	20	32	51	628	
神奈川	2	2	4				3	3	2	4	4	2		6	1	2	9	5	3	2	3	3	5	6	71	
新潟	1				6								1											1	9	
富山																										
石川	8		1																					1	10	
福井																								1	1	
山梨									1			1										1		1	4	
長野	2				1				2																5	
岐阜													1												1	
静岡		1					1	2	3										1	1	2	1	1	2	15	
愛知	2	7	6		3		4	2	2	2	2	7	4		2	1		1		2	3	1	2	3	56	
三重		1					1							1									6		9	
滋賀										1			2									1			4	

京都	1	2			5				2	2			1	3	1	4		2		2			2		27	
大阪	2		1		2		4	5	3	10	4	2	1	6	2	4	3	1	4	3	2	2	7	4	72	
兵庫					1		1	1	1	1		1	2	2			2	1	3	3	5	2	5	8	39	
奈良																						1		1	2	
和歌山																							1		2	3
鳥取																										
島根																										
岡山											1	1													2	
広島									2	1			1				1			1	1				7	
山口																										
徳島																								1	1	
香川																	1								1	
愛媛								1						1								1			3	
高知																1									1	
福岡	1	1	2		5		1	1	1	1	2	2			1	1	3	3		2	1	1	4	1	34	
佐賀																										
長崎		1			1			1						1											4	
熊本										1													2		3	

大分				1				1	1					2						1	1		8		
宮崎							1		1			1									1		1	5	
鹿児島														1										1	
沖縄		1	1		1			1				1									1		2	8	
合計	52	46	41	57	50	44	41	53	39	54	49	50	47	59	39	53	63	49	41	56	57	49	75	100	1,264

休業4日以上の労働災害（職業性疾病を含む。）を計上。2022年のデータは新型コロナ罹患を含まない。2021年、2020年のデータは新型コロナ罹患を含む。2011年のデータは東日本大震災による労働災害を含む。

出典: <https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.html> (職場のあんぜんサイト)

https://www.jisha.or.jp/international/topics/202306_01.htmlに戻る。

=====
その他の映画・演劇業における死亡災害発生状況（1999-2022年）

その他の映画・演劇業 コード No.100109

その他の映画・演劇業における事故の型別死亡災害発生状況（1999-2022年）

事故の																									合
	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	

能																								
合計	3		1		2	1		2				1	1			1	1			1				14

その他の映画・演劇業における起因物（大）別死亡災害発生状況（1999-2022年）

起因物 （大）	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合 計
動力機 械																									
物上げ 装置、 運搬機 械	1		1		2	1							1												6
その他 の装置 等																1									1
仮設 物、建 築物、 構築物 等	1							2									1			1					5

300人以上					1																			1
合計	3		1		2	1		2				1	1			1	1			1				14

その他の映画・演劇業における月別死亡災害発生状況（1999-2022年）

月	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
1月													1				1								2
2月			1									1													2
3月																1									1
4月																									
5月					2			1																	3
6月						1														1					2
7月	1																								1
8月								1																	1
9月																									
10月	1																								1
11月	1																								1
12月																									
合計	3		1		2	1		2				1	1			1	1			1					14

山口																								
徳島																								
香川																								
愛媛																								
高知																								
福岡																								
佐賀																								
長崎																								
熊本																								
大分					1																		1	
宮崎																								
鹿児島																								
沖縄																								
合計	3		1		2	1		2				1	1			1	1			1				14

出典: <https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.html> (職場のあんぜんサイト)

その他の映画・演劇業における死亡災害事例（1999-2021年）

年	月	発 生 時	死亡災害事例	起因物 (小)	事故 の型	労 働 者 規 模
2018	6	10 ～ 11	5階建物の屋外階段の踊り場手すりに立ち（高さ約14m）、隣接する駐車場に設けたエアマット（厚さ2.5m）を目指して飛び降り時のアクション訓練を行っていたところ、8回目の飛び降り後からイビキをかき始め意識不明となり、後日死亡した。	建築物、 構築物	激突	10 ～ 29
2015	1	1 ～ 2	多目的イベントホールで開催されたコンサートの舞台装置撤去作業中に、可動式客席が格納されるピット内（深さ約2.5m）で倒れている被災者が発見された。（現認者なし）発見時ピットの囲いとして設けられている移動式の間仕切り壁が一部開放していた。被災者は病院に搬送され、外傷性脳出血、血胸、肋骨骨折と診断され療養していたが、平成27年1月16日死亡した。	建築物、 構築物	墜 落・ 転落	1～ 9
2014	3	12 ～ 13	被災者は、照明等を吊るために設置する支柱を組立て作業中、支柱の8段目（高さ約15m）で移動しようと、支柱に架け渡してあった足場板に足をのせたところ、足場板が滑動し、墜落した。	その他の 装置、設 備	墜 落・ 転落	30 ～ 49
2011	1	14 ～ 15	幼稚園での公演が終了し、軽自動車を運転して、事業場に戻っていたところ、国道上にて、対向車線にはみ出し、対向車線を走行していたトレーラの側面に激突した。病院へ搬送されたが、8日後の1月28日、脳挫傷等により死亡した。	乗用車、 バス、バ イク	交通 事故 (道 路)	10 ～ 29
2010	2	13	事業場に保管していた火薬類の取り扱い作業中に爆発及び火災が発生した。事業場1階で当該作業を行っていた作業従事者2名が火傷等の負傷（重傷2名）、事業場2階で事務作業を行っていた2名のうち1名が避難後に咽喉の炎症	爆発性の 物等	爆発	1～ 9

		14	等による軽傷で、合計3名が病院で治療。重傷者2名のうち、1名が18日後に死亡。			
2006	8	15 ～ 16	ステージセットの解体作業中、当該ステージ上、高さ約13メートルの位置にある作業床開口部から墜落した。	その他の 仮設物、 建築物、 構築物等	墜 落・ 転落	1～ 9
2006	5	21 ～ 22	劇場の2階の通路（高さ6.3メートル、有効幅0.92メートル）にて、照明の調整作業中、1階観客席に墜落した。	通路	墜 落・ 転落	1～ 9
2004	6	12 ～ 13	4tトラックおよび8人乗り普通乗用車に分乗し高速自動車道を走行していたところ、前方に停車している大型トラックを確認、追い越し車線に車線変更したが、道路中央車線上に落下物（幅3m、奥行き2m、高さ60cm）があったため、急ブレーキを掛けたが、間に合わず、当該落下物に衝突した後、その先に停車していた大型トラックに衝突した。	トラック	交通 事故 （道 路）	1～ 9
2003	5	6 ～ 7	出張する上司を駅に乗用車で送った帰りに、車線変更をする際にハンドル操作を誤ってセンターラインを越えて対向の大型バスと衝突した。	乗用車、 バス、バ イク	交通 事故 （道 路）	50 ～ 99
2003	5	0 ～ 1	テレビ番組の撮影で、ワゴン車の左横のスライドドアを開けて2列目のシートに座って斜め後方を並走するバイクを撮影しているときに、走行中のワゴン車から転落した。	乗用車、 バス、バ イク	墜 落・ 転落	300 ～ 499
2001	2	18	ワゴン車に同乗して走行中、片側二車線の走行車線から追い越し車線に入ろうとしたときに、前方を走行していたワゴン車がこれをさけようとしてバランスを崩して左側ガードレールに衝突し、反動で走行車線に戻ったところへ追突	乗用車、 バス、バ	交通 事故	10 ～

		19	し、後部座席から車外に投げ出された。	イク	(道 路)	29
1999	11	22 ～ 23	出張から会社に帰るため乗用車(2名乗車)で自動車道を走行中、みぞれで路面がシャーベット状態だったためにスリップして道路左側に接触、さらに中央分離帯に衝突して、車外に放り出された。	乗用車、 バス、バ イク	交通 事故 (道 路)	10 ～ 29
1999	10	14 ～ 15	水族館から依頼されたハイビジョン展示ソフトの海中撮影中に、潮に流され水死した。	その他の 起因物	おぼ れ	100 ～ 299
1999	7	19 ～ 20	舞台稽古中、一幕から2幕への舞台転換のため、幅18m、奥行15mのステージが奥に3m移動したときに、舞台下手袖口でフライング技術者の通訳をしていた者が誤って15, 7m下の奈落に墜落した。	開口部	墜 落・ 転落	1～ 9

2021年、2020年の事例は新型コロナ罹患を含む。2011年の事例は東日本大震災による労働災害を含まない。

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.html(職場のあんぜんサイト)

https://www.jisha.or.jp/international/topics/202306_01.htmlに戻る。